

北海通札  
幌

建辰科本  
存

八田三郎  
控

俵  
氏



紙



大坂市西區南堀江通壹丁目  
勝本忠兵衛

あまのふくし安らめりあふく者

方一にしきしき 哲子 伊集屋

之系 日 植 著 し 大 成 可 々

比りれり 若 妻 婦 ち 子 時 々

徳 慶 一 年 一 月 一 日 ( 此 一 年 一 週 中 学 校 )

一 所 加 多 長 々 而 之 的 命

少 時 々 申 少 衆 合 君 實 々 庶

の 中 々 集 め 之 道 正 任 命 之 名 也

衣 冠 策 中 浙 々 二 冊 出 け ぬ 也

入 っ しの 斗 ね ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ

斗 ね ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ

時 接 ぬ 一 寸 行 ぬ ぬ ぬ ぬ

し 別 ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ

有 説 之 所 ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ

た ぬ 子 ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ ぬ

三 十 七 日 山 名 先 生 之 書

有説之命一堡一様  
たゞ子一ト一様一様

三十一山名

かゝる一様一様

福の際

と云ふ

せん

一様者

は

七

斗

と云ふ

此

を

事

た

社

知事書櫃より小本様を不紙様主ニあらせし者  
有る事如所と道御切



近野舎の日記

不徳と棚の上の草を食ひて

斯くは子午をくしるるを

誤令斯くするは一所を棚を

取訪あり之れは草人登

人林を流るる中と申此の

へ花葉の巨細の

るるは中上と申るるは

先を中上と申るるは

中上と申るるは

十一日 晴

近野舎の日記